





あゝ おかえり〜



ただいまー



うわーうーうん
食べたよ

もう御飯食べちゃった？



ノックぐらい
しろっつーの

あつそ
帰り遅くなっちゃって
ごめんねー



しかしまあ
そんながさつな母の事で
実は最近悩みが...



はあ、あ



今日も来そうだなあ

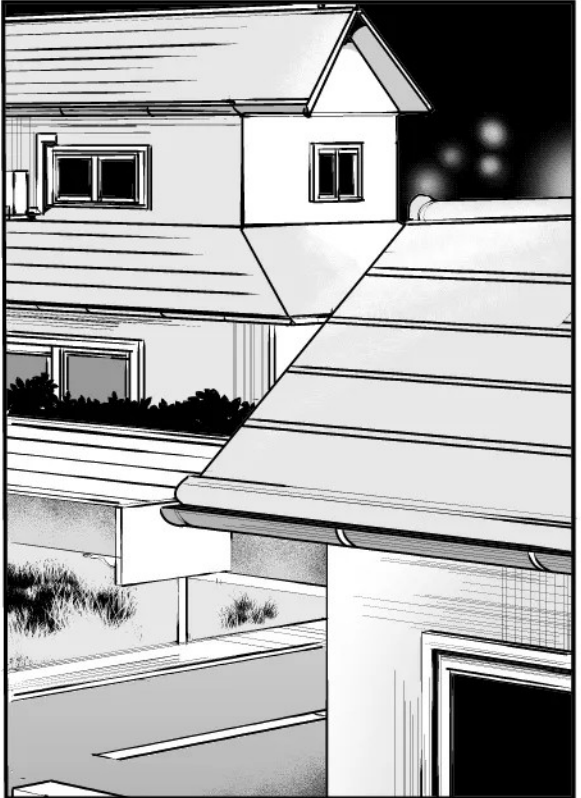


あつた



……せ……せ……さっぼりか

んんんん



はあ……は……

あ……あ……

お……お……

た……た……

あ……あ……



んん

んんんん

んん

お……お……





そ...そ...かな

大丈夫っすよ
聞こえないですって

ぐわっ

まじっ

ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ



ぐわっ

ぐわっ

ぢゅぢゅ

ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ



ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ
ぐわっ
ぢゅぢゅ



ほら...ね



ね...ねえ
んもう いいから



んん...はあ

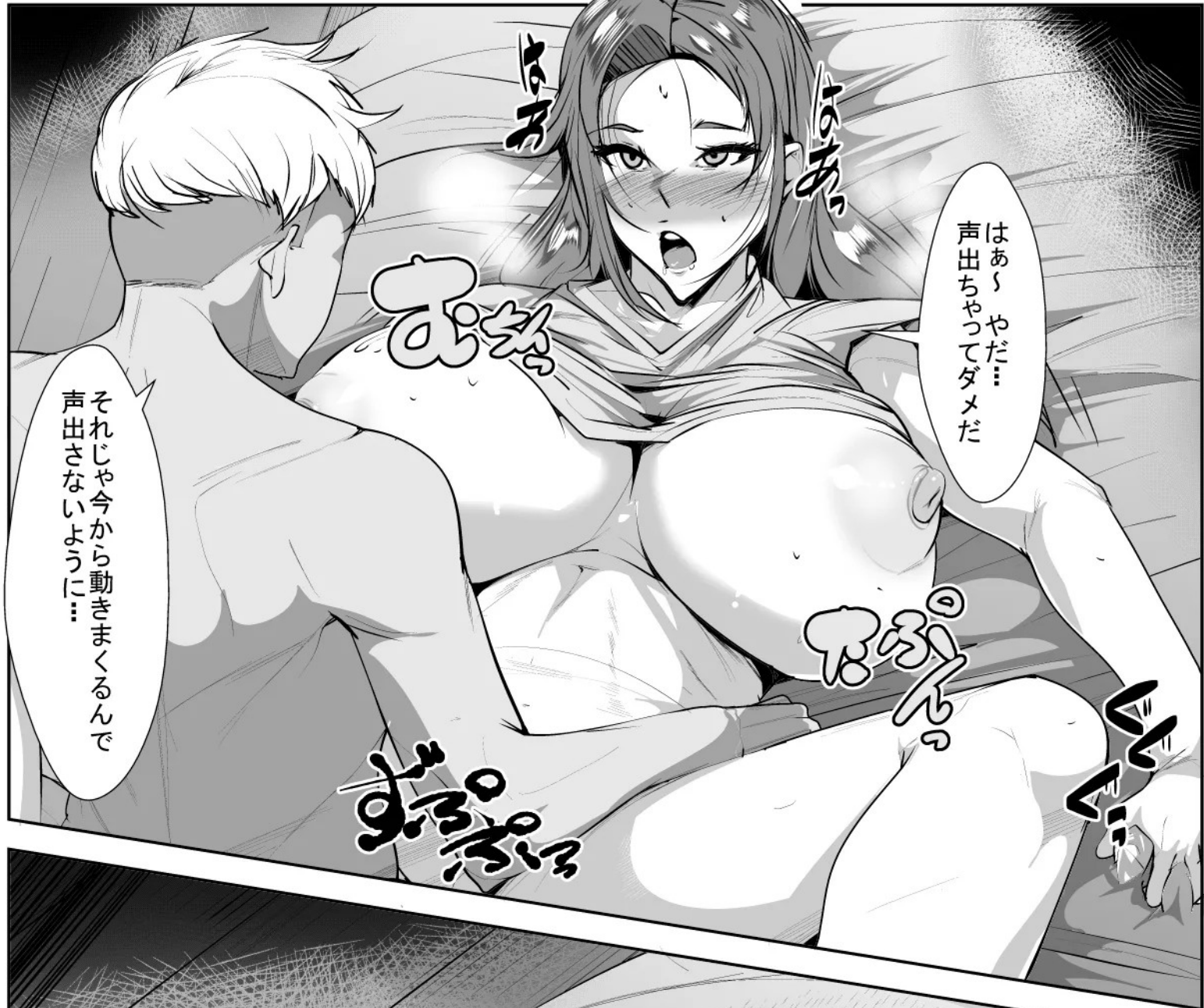


ずんずん



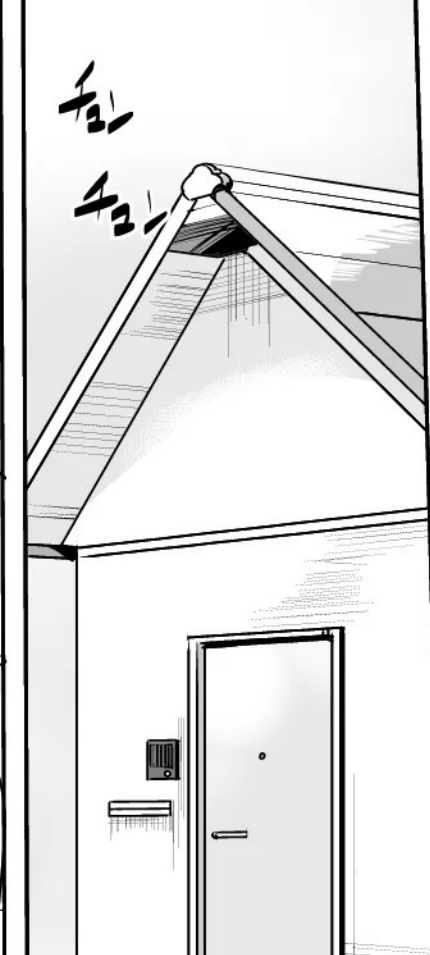
分かりましたよ

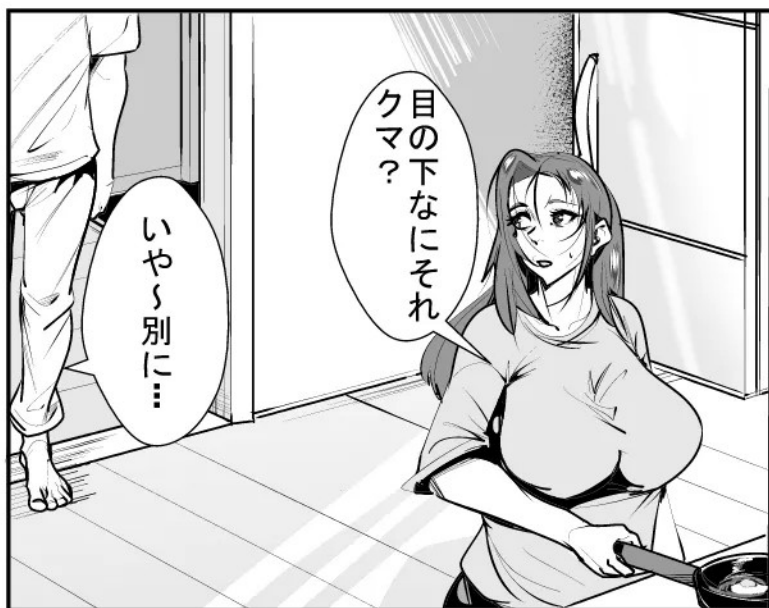
ギン





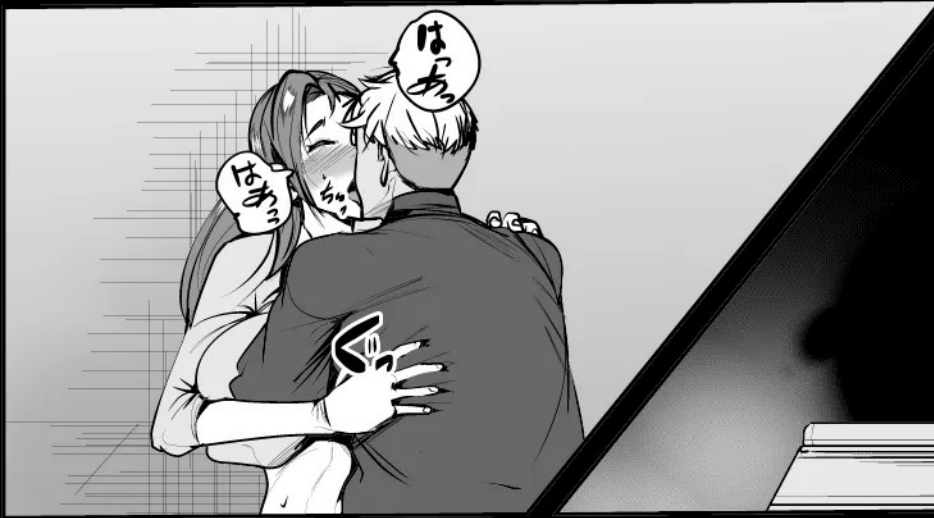




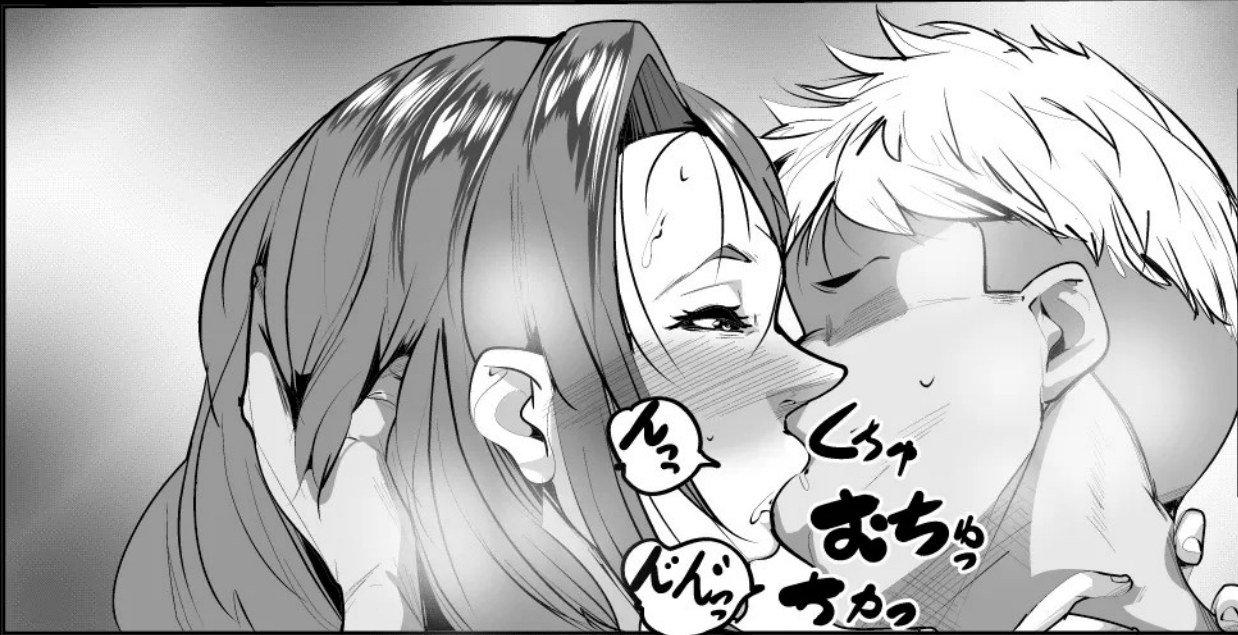




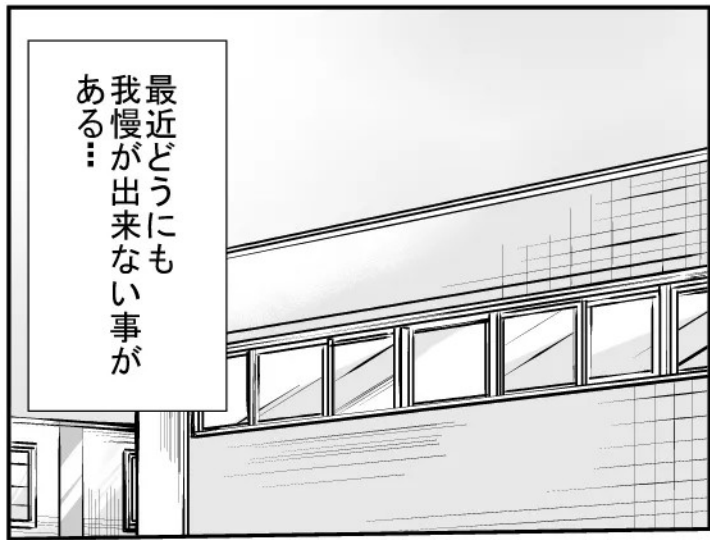


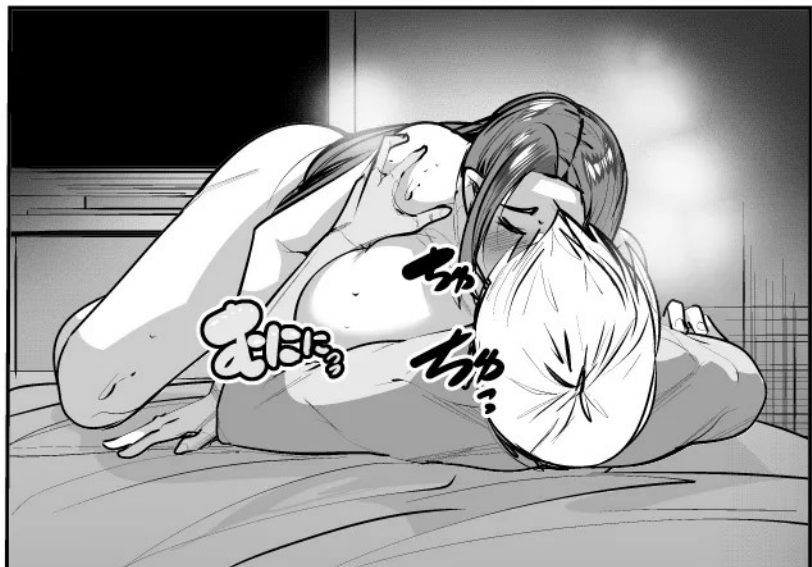


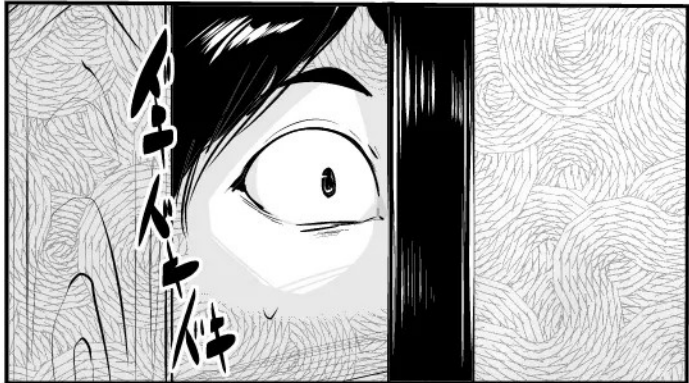
そして何時頃からかは
分からないが……



2人はいつの間にか
男女の仲になっていて……







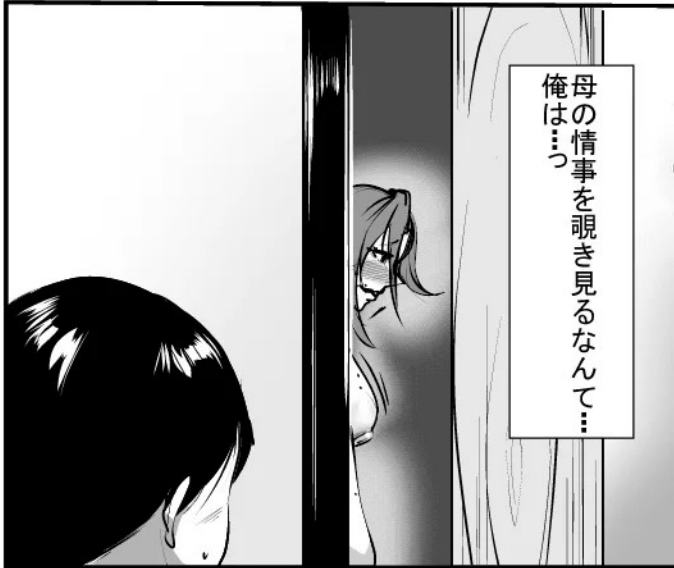




か…母さん…



完全に…雌の顔に…



母の情事を覗き見るなんて…俺は…っ



わ…私だっ…
うりや…
腰動かして…

うめ…

あ…
あ…

あ…

あ…

あ…

それでも…
母さんの

こんな姿が
見えるなんて…



こ…興奮が
止められん…っ

くは…あ
ああ…っ

ま
あ
あ











んもう…
どーすんのよ
デキたら

す…すいません
抜く間に合わなくて
つい…



わ…わわ
ちよ…

ナマで…
そのまま
出しちゃったの？



母さん…

まあ 気持ち
良かったから
まずはいいか…

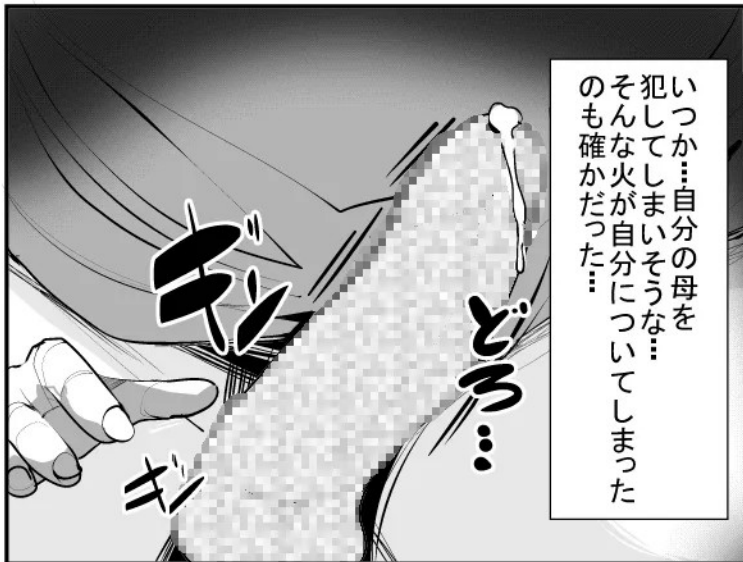


こ…この辺で
止まらないと
俺は 息子なのに…



きよ…今日は覗きという
一線を越えてしまったが…

一つ…確信したのは
母の乱れた姿を見ながら入るのは…
とても…よすぎた…



いつか…自分の母を
犯してしまいそうなの…
そんな火が自分についてしまった
のも確かだった…